

東北大学新聞(307号)

号	307
発行年	2001-05-21
URL	http://hdl.handle.net/10097/56068

各大学の派遣・受け入れ学生数

11の大学、3の短大で

今年度から、他大学で履修した科目を所属大学の単位とできる「単位互換制度」が始まった。今回の開放科目では、本学を含む仙台圏の十一の大学・三の短大の、四百九十六科目（後期開放分を含む）の昨年の九月二十六日に締結された「学都仙台単位互換ネットワークに関する協定書」を受けてのもの。今回、本学からはのべ三名が他大学で履修、本学へは八名の受け入れ学生があった。

単位互換制度を利用する学生は、各学部、および川内北キャンパスの教務窓口にある各大学に要綱を見て、履修した科目をさがす。その後、各学部および大学教育研究センター（一・二年次）に三月から四月の始め頃にかけて（受け入れ大学により異なる）申請書類を提出し、本学の入試課を通して各大学に送られる。受け入れ大学では、人数の制限などから選考を行い、文書で各大学に報告。入試課を通して学生に履修許可が通る。許可をもらった学生は、改めて履修届を提出し、試験を受ける。試験が終わると、所定の書式の報告書で受け入れ大学から入試課を通して学生の所属大学に送られ、受け入れ大学から学生証が交付される。学生の派遣について、協定大学間で特別の規定はなく、基本的に受け入れ大学の規定に従う。受け入れ大学では、学生証の交付など基本的に普通の学生と同じように扱われるため、図書館などの施設の利用も可能。また、受け入れ大学に授業料を払う必要はない。なお、本学では「全学教育室大学教育研究センター」所属の「特別聴講学生」として

学部に成績が報告される。単位の認定は、その報告書をもとに最終的に学部の判断で決定される。

今回の実施に先立ち、各大学から二名の委員で構成される「学部仙台単位互換ネットワーク運営委員会」（幹事校・宮城大）が協定の調印後に結成された。三回ほど委員会を開き、制度の実施に向けて詰めの作業が行われた。「学部仙台単位互換ネットワーク」の英名称の決定や開放科目

川内：川内サークル会館320
片平：法文グラウンド脇プレハブ
電話：217-5010(内線3319)
〒980-8691
仙台中央郵便局私書箱第68号
印刷所 東北大学生協プリントコープ

HEAD LINE NEWS

二面 川田悦子さん講演会
三面 東北大闘魂列伝①
四面 書評「何ものも恐れるな」
(二・三面に退官教官寄稿)

開放している科目が総合科目。新一年生は利用することが多いので、一・二年生が対象とばかりではいけない（少ない）要因の一つに運営委員会でも課題とってきた。

また、この制度の存在を知らない学生が多かったことと、利用者が少ない一因であろう。意欲ある学生に多様な学習機会を与えること」を目的とし、新しい制度が始まる

二〇〇一年度入学式行われる

七十七名。どちらも開くハイオニアになって欲
い」と新入生に祝辭を述べた
昨年度とほぼ同数と
なる。
晴れ渡った空の下
入館は八時半から開
始され、真新しいスー
ツに身を包んだ新入
生が、続々と集まつ
介が行われた。サークル紹
援団がエールを、混声合唱
が合唱を披露し、新入生の
出を祝った。

四月五日、本学の入学式が、仙台市体育館（太白区富沢）で行われた。今年度の入学者は、学部生が二千四百三十九名、大学院生が三千二百名、

講談、部局長等の紹介と進められた。講話の中で阿部学長は「ペーパテストは、必ず正解がある。しかし実社会はまだ答えがない。声を荒げる一幕も見られた」と述べた。

十時より開始された式典は、東北大学交響楽団の荘嚴な演奏で幕を開け、学長た部紹介を行った。

では、新入生の興味を引くと、多くの部が趣向を凝らした状況の中、一部学生は大変な活気を早した。多くの学生がサークル活動に多く参加した。

では、新入生の興味を引くと、多くの部が趣向を凝らした状況の中、一部学生は大変な活気を早した。多くの学生がサークル活動に多く参加した。

四月十九日に川内北キヤンパス第三食堂前の駐輪場（B駐輪場）が、閉鎖され、新たにキヤンパス内に駐輪場が増設された。

土地が不足している川内北。そのため、学生掲げ板前の駐車スペースで駐輪場を増設す輪場（D駐輪場）に利用者は、バイク禁止などの限定はあるが、駐車場を駐輪場にする集中している。今後大学は、利用者の低い駐輪場の使用を、今週、乗客に求めよう。

増設された駐輪場は南門付近の緑地帯、サークル飯棟G前の緑地帯、学生実験棟東側の三ヶ所。B駐輪場における自転車、バイク等の収容台数の約千一百台を補うことができる。B駐輪場が閉鎖された四月十九日の午後から使用が開始された。大学は、学生に對して駐輪場の閉鎖と増設の広報を掲示板を通じて行つた。

南門付近の緑地帯では、駐輪スペースが限られているので、駐輪できるのは自転車のみのでバイクの駐輪は禁止されている。また、バイクは排気ガスをだすため、駐輪を自転車限定にしたのは緑地帯内の自然を少しでも保護し

に屋根が取り付けられた。学生実験棟東側の駐輪場は、車の駐車スペースを三十台ほど割り、設けられた。また、五月の連休明けには、工事の關係上整備中であつた学生実験棟北側の駐輪場(A駐輪場)が再び使用可能になう。

今回の閉鎖は、大学が予定している研究棟「マルチメディア」總合研究棟一建設のためである。そのためには、必ず埋蔵文化財調査を行う必要がある。現在行われているB駐輪場跡地での工事は、この埋蔵文化調査を行うためのものである。總合研究棟は平成十五年四月の完成を予定している。

場所によつて駐輪場の利用状況に偏りがあり、学生実験棟の周りの駐輪場は比較の利用者が少ないことが現状だ。



南門付近緑地帯の自転車専用駐輪場

今年三月末に、工学部応用養部の自然科学系科目と人文
物理学科隣りに情報科学研究 社会学系科目、言語文化部、

情報処理教育センター、旧教
礎学問として育成、発展させ
研究室として利用される。

情報科学研究科は、一九九
三年、本学で最初の独立研究
科として創設された。設立に
当たり、工学研究科情報工学
専攻、応用情報科学研究セン
ター、旧教養部情報科学科目、さらに工学部共通講座、電気通信
科学系の分野にもわたる先
報処理教育センターにあつた
研究室は、国際文化研究科の
研究室として利用される。

情報科学研究科棟



情報科学研究科棟

情報科学研究科は、一九九三年、本学で最初の独立研究科として創設された。設立に当たり、工学研究科情報工学専攻、応用情報科学研究センター、旧教養部情報科学科目、さらに工学部共通講座、電気通信科学系の分野にもわたる先報処理教育センターにあつた研究室は、国際文化研究科の研究室として利用される。

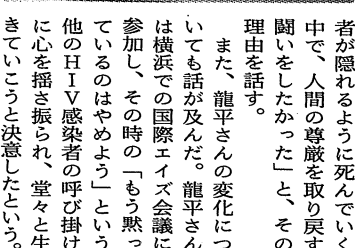
月末に完成し、今回の移転に至るまで。将来には工学部キャンパスの残りの研究室も移転させる見込みであり、第二の研究棟の建設も文部科学省に出請している。しかし、具体的な計画については未定である。移転後の跡地については片平キャンパスの旧棟には生命科学研究科が入り、余った一部を電気通信研究所が利用する形となる。また、川内北キャンパスの言語文化部、情報処理教育センターにあった研究室は、国際文化研究科の研究室として利用される。

薬害エイズを語る

尊厳を取り戻す闘い

川田さんはH1Vに感染したことをマスコミに公表した川田龍平さんの母親として広く知られている。元東京H1V訴訟原告副代表として被害エイズ裁判を闘い、和解成立した。

い。自民党の腐敗した政治を変えてしまいたい。具体的な案はないのが、体系的な案はないのではなか」との見解を示した。



後にも、「子供の人権が大切にされる社会に」と各地で講演を行なっている。昨年十月、衆議院議員補欠選挙に当選して、講演の話題を本題である「子どもの人権」に絞った。しかし、川田さんは「ここでHIVに感染していると聞いて、その後、マスコミに自分がエイズである事を公表し、先頭

[illegible]

本学の情報基盤を一本化

機センター、総合情報システム運用センターと付属図書館の一部が統合・改組された情報シナジーセンターと名称を変えた。同センターは、大型計算機センターの担ってきた役割を引き継ぎ、全国共同利用施設となる。

情報シナジーセンターへの改組は、学内の情報処理組織の一元化を目的としている。今まで複数あった情報基盤を統合することで、学内の情報へのアクセスが容易になり、また、学内外のユーザーに対して、適切な対応が迅速にできるようになる。

同センターは、情報教育研究所・ネットワーク研究所・スーパーコンピュータセンター・学術情報研究所・先

学内の情報基盤の一層の充実に必要な研究を行なうこと、教育研究を支援することとなる。「シナジー」とは、全体の効果に対する各機能の共同作業、相乗効果を意味する言葉。センターでは、各部署が統合以前、各組織の機能を受け継ぐとともに、各組織単独では対応しきれなかった、新しい情報基盤の活用のための機能を提供していく。

サービスの利用方法については、何ら変更はなく、旧の情報処理教育センターについては、現在のアカウント、メールアドレスは引き続き利用できる。その他の旧組織が提供していたものも継続される。

施設・設備については変更はないが、旧情報センターの建

また同時に、情報シナジーセンター、学術総合博物館、附属図書館等で構成される情報シナジー機構（長は研究担当の学長特別補佐）も設置された。その中で、シナジーセンターは、学内の統一した情報ネットワークの確立や、学内の電子情報の公開・データベースの提供機能の充実を支援していくことになる。

副センター長である静谷啓樹教授は、「学内の情報処理の基盤が一元化したことで、各部署の連携が容易になった。また、ユーザーへの窓口も一元化されたことになる。これから、できるかぎり要望を汲み上げて、さらに利用しやすい環境を作っていきたい」と語った。

龍平さんから「僕、エイズが
発症したら自殺するよ」と聞
いたとき、子供のまま死なせ
たくないと思う、龍平さん
と一緒に生きていこうと決
意したという。

それから、川田さんは葉書
を送っているという。

エイズ被害者への差別に積極的
に反対運動を行い始めたとい
う。東京ⅡV訴訟には当
初、夫の反対に遭い参加で
なかった。だが、川田さんは
夫と別れてまで裁判の原告に
動くのではなく、自分で判断

講演の最後に、川田さんは
「今の若者は政治に無関心に
させられている。だが、若者
が動けば政治は変えられる」
と語り、「誰かに命令されて

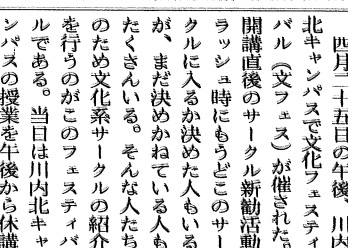
加わった。「薬害エイズ被害者が隠れるように死んでいく中で、人間の尊厳を取り戻すために、人間がたかった」と、その理由を話す。

また、龍平さんの変化についても話が及んだ。龍平さんは横浜での国際エイズ会議に参加したのはやめよう「もう黙っているのはやめよう」の日のHIV感染者の呼び掛けに心を揺さ振られ、堂々と生きていると決意したという。

述べて壇上を後にした。川田さんは落着いていた口調で話を進めたが、ミドリ十字や東京HIV訴訟の事について触れる時は、声を張り上げて彼らの不実を訴えた。講演は二時間半に及んだが、聴衆を飽きさせる事無く、時間を感ぜさせなかった。川田さんの講演が終わったとき、大きな拍手が会場に鳴り響いた。

嵐の誘い

スポーツフェスティバル



入学式の前日である四月四などの大きな用具や、乗用馬にして行われた。

午後、川内キャンパスなどもあり、新入生の目を引く緑地帯前において、学友会体育部主催のスポーツフェスティバルが開催された。

当日は、学友会体育部所属の各サークルがブリスを脱ぎ、ニフォーム姿で新入生に自らの活動を熱心に説明。A・B棟間のステージでは、応援などしており、多くの新入生にとって、この日が初めての大学のサークル勧誘の「洗礼」となっていた。

四日は午前中に生協オリエンテーションがあり、ほとんどの新入生が川内キャンパスにやって来る日である。当日は、体育部以外のサークルも多数、会場内外でピラを配るなどしており、多くの新入生にとって、この日が初めての大学のサークル勧誘の「洗礼」となっていた。

当初、文化系サークルに興味を持った一年生が各教室を回っていたが、時間がたつにつれどんどん人が少なくなっていくとした。しかし、各サークルは趣向を凝らした新歓イベントを催しており、入部しようと思っていなくても、見て回るだけで楽しいものであった。

各教室をのぞいてみると、楽焼同好会は陶芸品を見られると、

文化フェスティバル開催

サークル、決めました？

ただでなく、実際に焼き物
作りを先輩の優しい指導の
と依頼でき、活動内容がよく

文化フェスティバル開催

サークル、決まりました？

あつたがそこはご愛嬌。次々
に披露される奇術にみな拍手
を送っていた。興味深いのは
邦楽部で実際に琴・尺八・三
味線を弾かせてもらえる。留
學生がたくさん訪れており、
中には経験者もいた。楽譜ま
で持参して、部員を驚かせて
いた。

講義棟内だけではなく、A
目棟間の野外でも軽音楽部が
ライブを行っており、A棟内
にテンポのいい音楽をもたら
していた。

わずかな時間で幕を閉じ、
新入生の出足が少ない文フェ
スだったのが、各サークルの個
性を味わるものであった。
この文フェスに行きこねて、
まだ入部しかねている人がい
ても大丈夫である。新歓イベ
ントはまだ続く。各サークル
の部室の戸を勇氣をもつて叩
こう。先輩は快く迎えてくれ
る。

学生時代の選択

金属材料研究所 教授 平井 敏雄

私は昭和三十一年四月に大阪府立大学工学部金属工学科に入學した。国立一短期の某大学の医学部に入るつもりであつたが、努力が足りなくて失敗した。そこで、大学で勉強することも経済的に大変であつた當時の家庭の事情もあり、浪人することは許されず、四年で卒業できる工学部を選んだ。決して工学部に入りたくて入つたわけではない。まして私が金属工学科を選んでゐる能力がある。

金属であった。今風の表現すれば、ネガティブな選択から猛烈に勉強を始めた。教養課程では、ドイツ語の予習（単語引き）で休日もおぼれ、高校を出たばかりの学生に立つてあらうなんて考えたこともなかった（卒業以来、ドイツ語には無縁である）。勉強とは、役に立つかどうかなんて無關係に一所懸命に

努力すれば

努力すれば必ず実を結ぶ

のは、金属材料の研究がしたいと熱望したからではない。機械は歯車が怖い。高いところは大嫌いだから航空も造船も熱中していたからである。私はならなかった。それは麻呂の実験が面白くて、授業をいだし、応用化学は薬品が気にと授業に出なかった。おもしろいという人がいるが、徹底し、実験に打ち込めば、テーマ

導を受けて、あちこちの山に登り、また、スキーに熱中した。発売されたばかりの一眼レフを入手して、奈良や京都の寺院を撮りまくった。充分に遊ぶとその反動で実験も進むものである。ジルコニウム

そこには船乗りとにまじり、仕事と付き合っていた。手帳をしつこく考えなかった。私は必ずしも将来研究者になろうと決心していたわけではない。ただ、それが自分の仕事になるのである。若者達よ、何事も、ひとなつただけのことである。たとびやり始めたことは簡単に諦めないで、積極的に取り組んでほしいものである。

湯舟に沈んだ二人の愛

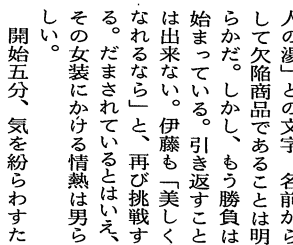

僕は部員に声をかけた。「長風呂我慢大会なんて面白くない？」

当日、皆、修学旅行気分です。誰しも風呂の自虐的なネタなら金を払ってでも飛びつくと、根本的マゾ命すら危うい企画だというのが集団「新聞部」への反論もそこにしても、予想はしていても選び抜かれた変態五人が長たが、やはりトンペイ、大半得ただけのことはある。僕の風呂の餌食となることになっがなんともやる気のない体を敵はこの人しかいない。肉体た。筋肉ニューロンを持つ男しえていらっしゃる。美しな的に。

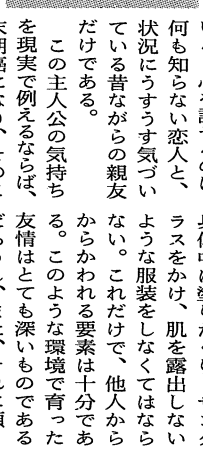
「マッスル山田」女を見るとい。だが、山田氏は連う。余レース開始一秒、伊藤が浴キャブラリーが少ないためだ

は出来ない。伊藤も「美しくなるなら」と、再び挑戦する。だまされているとはえその女装にかける情熱は男らしい。

開始五分、気を紛らわすために三文字しりとりをやるが、全く続かない。風呂のせいと言うよりはもと各人のボ



ディーン・クーンツ 著
天馬 龍行 訳



見えなかった一面が、突然現れたらあなたはと思うだろうか。本書は、このような状況の中で主人公が事件に向かうといくサスペンス小説である。事の始まりは、主人公の父親の死体が盗まれたことから本人が、調べていくと……

「友情」

「友情」の大切さ

だった。それを偶然目撃した
主人公は、不審に思い、調べ
ていく。すると、大きな組織
の関わる大事件であった。周
囲の人間のうち、ある人は組
織が絡んでいるため何もいえ
ず、また、ある人は、その事
件のために変わってしまった
出するときには日焼け止めを
てしまう。今まで信じていた

本書で私が注目したのは、
そのような状況における「友
情」である。
もともと主人公は遺伝子障
害があるために、紫外線を浴
びることは、極力避けてくる
はならない。すると、日中外
に、主人公からの信頼を失っ
てしまう。今まで信じていた

がゲームでも楽しんでいるか
のように。そうしていくうち
に、彼らの絆が強くなってい

プロット。それらを純粋に楽しむことができる。だが、ここで述べたような視点から読んでみるのもいいかもしれない。そうすれば、ストーリーだけでなく、登場人物トシのやりとりなど、いつもと違った部分が見えてくる。普段より

た終わり方ではない。残りの二作は、本国アメリカですでに発売されているが、日本では、まだ訳本はでていない。次回作が非常に待ち遠しいものである。

トント

情報
 六月十九日(火)〜六月二十一日(木) 仙臺市立美術館
 学生会マンドリン楽部第
 十一会在仙三大学マンド
 リンコンサート
 十四日(日) 宮城県美術館
 県民ギャラリー 主催・学友
 会美術部
 内容・絵や立体物の展示
 入場料無料。問い合わせ先・
 分館、十七時開演。仙
 臺市立美術館

市市民会館。主催・学友会
新サークル棟三〇七号室
〇九〇―二九五六―二七五
（加藤）

◆学友会写真部六月展
六月十九日（火）―六月二
十四日（日）。県立美術館。
内容・作品の展示。入場料
無料。問い合わせ先・新サー
クル棟二〇七号室。

学友会邦楽部三曲発表会
（八〇・山野）

時三十分開演。戦災復興
 館館主・学友会邦楽部
 員・「東風夜曲」「岡闊
 「たまゆら」ほか。筆、
 尺八、など和楽器の調
 び、ぜひ、聴きに來てくだ
 い。入場料無料。問い合わせ
 九新サール棟四一四号

漫面研究会水無月展
 五月十二日（土）六月十
 日（金）。中央郵便局。主
 漫面研究會。
 容・生原稿の展示。入場
 料。問い合わせ先・新サ
 ール

おわびと訂正
 四月九日発行の東北大学新
 聞第三〇六号一面の合格発表
 の記事において、入学試験の
 結果表が、前期試験と後期試
 験で逆となっております。
 また、同号二面の学生会各賞
 の受賞者の記事において、大
 谷賞受賞団体のうち、「準硬
 式野球部」が「準硬式庭球部」
 になっておりました。
 訂正するとともに、関係者
 各位、読者の皆様にお詫申し
 上げます。

一言居士

強打者を押さえるため、非力
 の句に。輝く太陽、土埃と卓
 も、けて上手ではない。ヌ
 トライクは入らない、エー
 は続出と、お粗末な内容だ
 た。しかし、野球の醍醐味は
 十分に味わうことができた▼
 一転して、プロ野球、彼らの
 野球技術には素嗜らしい動き
 がある。その洗練されたもの
 は、勝利のために、長歴史
 をかけて進化してきたものだ。

な投手が変化球を作り出す。その球に対応するため、打ち方にも工夫がなされる。そうした積み重ねの結果が、現代の野球であり、その最先端の体現者が、プロ野球選手なのだ。◆ゲームに勝つことは楽しい。だが勝つためには、基本と称される、積み重ねを身につける必要がある。腰を落とし、

◆ 学生向きアパート・下宿 ◆
(株) 八幡不動産
 仙台市青葉区八幡3丁目18-11
 TEL 022(263)3023

学術書・文芸書など古本
誠実売買いたします。

昭 文 堂 書 店

東北大北門前 青葉区一番町1-5-8 ☎223-0526
<http://homepage2.nifty.com/syoubundou/>